

5・6年着衣泳体験

7月17日（水）に、5・6年生は、着衣泳体験をしました。

水難学会会員の浦西様を講師にお招きし、事故で川や池などに転落した際、浮いて救助を待つための基本について実地に教えていただきました。

子供たちは、服を着ているだけでも浮力が発生することを、驚きをもって体験しました。ただし、川や海などでは波が発生します。その際、ペットボトル1本あるだけでも、浮力に大きな違いがあることを学びました。

夏休みの間は、水辺でレジャーを楽しむ機会も増えますが、この体験をいかして、安全に楽しんでほしいと思います。

